



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

カット 柴田 健

JUNE, 1989 -12

1988-1989		THEME
IP	共に歩き友となる	WALK BESIDE ME AND BE MY FRIEND
RD	核心 拡充 活発 改革	VISION VOICE VITALITY
DG	理想を追い求めよう	WE GROW OLD BY DESERTING OUR IDEALS
CP	クラブコミュニケーションの輪を強めよう	LET'S MAKE OUR CLUB OPEN & FRIENDLY

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN... ワイズスピリットの月

今月の聖句

わたしたちは、幼子らしいことを捨ててしまった。わたしたちは、今は、鏡に映して見るようにおぼろげに見ている。しかしその時には、顔と顔とを合わせて、見るであろう。わたしの知るところは、今は一部分にすぎない。しかしその時には、わたしが完全に知られているように、完全に知るであろう。このように、いつまでも存続するものは、信仰と希望と愛と、この三つである。このうちで最も大いなるものは、愛である。

コリント人への第一の手紙

6月第1例会プログラム

(今月のテーマ: ワイズスピリット)

日時 1989年6月21日 (水) P.M.6:30-8:30
 場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター

司会 三浦君
 会長 一同
 藤井保君
 会長

1. 開会
2. ワイズソング
3. 聖句朗読
4. ゲスト紹介
5. 日々の糧
6. 晩さん
7. みんなで discussion (司会 平田会長)
 -日本区大会から-
 -我がY'sの展望-
8. お誕生日祝い
9. ニコニコ献金 ドライパー
10. 役員会、委員会報告、YMCAニュース
11. 閉会 会長

今月の例会当番

第3班: 真嶋、藤井保、谷川、三浦の皆さん
 準備、後かたづけ等ご協力お願いします。

-プログラム委員からのお知らせ-

今日は、今期最後の例会です。
 終わったばかりの、日本区大会の報告を聞き、みんなで来期へ向かって、大いに展望を語り合いませんか?

Statistics(統計)

会員数	33名	ゲスト&ビジター	4名
第1例会会員出席	21名	メネット&コメント	10名
第2例会会員出席	14名		
メイクアップ	2名		
出席率	69.70%		

★1989年4月BF報告

BF 現金 切手
 200 16,400Pt
 累計 200 16,400Pt

4月の切手提供者: 5月号ブリテンに掲載済み

(注) 元会員 長安敏夫兄より大量(約3Kg)の提供がありました。感謝です。

★1989年5月BF報告

BF 現金 切手
 200 1,200Pt
 累計 400 17,600Pt

5月の切手提供者: 堀君、松本君、山田君、鈴木君
 黒田君、掛江君、森君、上月君、杉浦君

(注) せっかく提供していただいた中に、不良品(カットの仕方が駄目だったり、傷が入っていたりするもの)がありました。残念です。

5月例会報告

田中 美果

今月はメネット・ファミリーの月でしたのでメネットの方々は準備、進行、後片付けに大活躍でした。特に皆様の心尽しの手料理のお蔭で、一流ホテル顔負けの(?)食卓が出来上り、素晴らしいポットラックディナーとなりました。(私は皆様にケータリングサービスの商売を御勧めしたい心境です。)

楽しいディナータイムの後、今回のゲストスピーカーとして御迎えした日本区メネット事業主任の京極美栄子様より「メネットは今・・・」というタイトルで御話を賜りました。過去の貴重な資料や全国の他のメネットクラブの活躍を写したフィルムを拝見させていただきながらの御話は、とても興味深く有意義なもので、今後のセンテナールのメネット活動にも大きな励みとなることでしょう。京極様には心より感謝申し上げます。

又、掛江康一様が素敵なフィアンセの方を連れていらして、6月18日に御結婚とのことでした。新しい御仲間の出来た喜びと共に御二方の御幸せを願って止みません。

今回はメネットの方々には本当に御苦勞さまでした。そしてメンの方々もご協力ありがとうございました。

これからのワイズメンズクラブの一層の発展を御祈り申し上げます。

HAPPY BIRTHDAY

鈴木 美藤メネット	6. 4
横山 豊君	6. 13
平田由喜子メネット	6. 20
平田 雅利君	6. 25
黒田 俊子メネット	6. 26



一年を振り返って

会長 平田 雅利

国際大会の日本区での開催に始まったこの一年、我が家も初めてノールウェーの御夫婦のホームステイをお迎えして国際色豊かな、又、多忙な一年を過ごさせていただきました。

ベテラン杉本前会長より引き継ぎましてこの一年どう運営をさせてもらったらいのか戸惑いながら、進めてまいりましたが、皆様の暖かい御協力のお蔭にて無事に終了しようとしております。何分不熱心なメンバーではありましたが私が急に会長に指名されました故、皆様に満足に又楽しく過ごしていただけたか自信はございません。

一人でも多くのメンバーの方々が出席され、一人でも多くの方々とお話しをされ、又講師の方々のお話しが皆様のどこかに残る事ができましたと思って進めてまいりましたが、出席率ももう一步向上できなかった事反省をする次第です。

しかしながら私に取りましてはこの一年、クラブの事を皆様と友に語らい、本当に楽しく有意義な一年でございました。来年度はベテラン、山村会長をお迎えし蔭ながらクラブ運営に努力していきたいと思っております。

一年間皆様の御協力ありがとうございました。

YMCA報告

藤井 道雄

去る5月28日報徳学園で大阪YMCA日本語学科OBを中心とした劇団の公演が行われた。今春から報徳学園には国際学科が新設されている。その担当の二人の先生は、ここ奉仕センターのボランティアチューターを2年近くづづけ、スキーなどにも参加していただいていた。

今年3月行われた第1回公演を見て、是非若い学生達に見せ、国際的視野を拡げるきっかけにしたいという呼びかけに答えた形となった。

第1回公演を見た人が次のように内容を紹介してくれている。

大阪YMCAで日本語を学留學生達と日本人の有志が創作劇を作り、今年3月初演した。ENと題されるこの劇は、留學生達の日本での生活体験が核になっており、「真の国際化とは何か」がテーマになっている。たとえば、第一幕の国際交流パーティの場面では、日本の若い女性達が「せっかくの青い目の人とお友だちになれると思ってわざわざきたのに」と発言し、アジアからの留學生には目もく

れず、遅れてきた金髪のカナダ青年に「群がる」シーンがあったり、日本人の青年がインドの青年に「君らは、手づかみでごはん食べるんやろ」と言ったり、台湾の女性に「夜はいかがわしいところでアルバイトしているんやないか?」と発言したりする。

経済の繁栄をバックにアジア蔑視の発言をするこの日本人青年に、台湾の女性が憤りのあまり彼の顔にジュースを浴びせるシーンでは会場を埋めた観客に外国人が多かったせいか、大拍手が沸き上がった。その中で舞台の日本人青年は「文句があるなら、みんな日本から出ていけ!」と叫ぶ。迫真の演技から「日本人の生き方はそれでいいのか」という鋭い問いかけが伝わる。

この台本は台湾からの譚貴霞^{たんきか}さんが、みんなの体験を集めて書いた。この報徳での公演は、主役が二人交替して心配されたが、それでもやろうという違った意味の緊張間があったように思う。この劇団の良さは、多くの若い日本人が脇役、照明、道具などを支えている点かも知れない。ともあれ第2回公演も成功裏に終わり、報徳の学生からもよかったという手紙をもらい喜んでた。

この劇団は支援する母体がなく、第1回公演の際には、センテニアルYSのオークションの際にいただいていたお金の一部を拠出させていただいた。

掛江康一君の結婚式まじかに!

我がクラブの名書記であり、次期副会長、次次期会長・・・?の掛江君が、来る6月18日(日)、日本キリスト教団岡本教会で結婚式を挙げられます。パートナーは、住寿子(スミコ)さん、パソコン通信仲間だとか。だから二人の愛の語らいはいつもパソコン通信を通して・・・。とにかく素敵なおカップルです。というわけで、我がメネット会も若い、強力なメンバーが一人増えることとなります。掛江君おめでとう! (杉浦 記)

—書記からのお知らせ—

5月第2例会(役員会)におきまして、次の方々の退会が、了承されました。まことに残念な事ですがそれぞれの御事情もあり、我々としてはそのことを受け入れざるをえませんでした。ワイズの退会は、その復帰を拒むものではありませんので、またの機会に再び我々の仲間に戻って下さることを期待しております。なお、退会の日付は5月末日となります。

退会者氏名

桂 知良君、正司泰子君、瀬戸孝太郎君
多田幸子君、皆本勝久君

この結果、センテニアルワイズの会員数は33名となりました。



私の家族

柴田 健

我が家の庭には一本の大きな桜の木があります。これは亡き父が家内との結婚記念日に植えてくれたもので今年で20年になります。今ではしっかりと根を張り、春には美しい花を咲かせます。

私の家族は妻、「暢子」長女「佳苗」私との3人家族です。3人家族でこじんまりしていると言いたいところですが、私は絵が好きで学生時代から新制作個展やモダンアート展に出展し、現代日本の前衛絵画の草分けである、故吉原治良氏の主宰する具体美術協会の会員に加えて頂き、画も写実から抽象へとかわりました。しかし会社に入ると仲々仕事が忙しく両立出来ず絵は趣味になってしまいます。会社は電通でクリエイティブ局におります。クリエイティブな仕事なので私には最適な会社です。

ところが家にはキャンパスや額縁などところせましと散逸し、新刊書を買っては読まずに積んどくで、家内からは部屋をかたずけてと苦情しきり、ちなみにブリテンのつたないカットは私の担当。

妻、暢子は朝型人間で午前6時にはジョギングを開始、ここ10年間少々の雨でも続けています。朝の空気がおいしいと自慢たらたら。趣味は草月流生花とフラワーアレンジメント（造型生花）で家の中にはいつも花があります。教会へ行くのも好きですが友達と会うのが楽しみの様子。家事を手ばやくやるところは仲々のもの、多趣味で買物上手です。

長女佳苗は今年で高3、ちなみに佳苗という名前は亡き父が「女らしく雑草の様にたくましくあれ」という意味を込めてつけました。来年はいよいよ大学受験です。本人は音楽方面が希望です。宝塚のファンですが、それもあまり行けそうにありません。

そんなこんなで我が家は皆が好きなことを割と自由にやっております。

次は田中穰二さんお願いします。

ワイズソング

-1-

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing,
We raise our hand, Our service pledge renewing,

Ne'er to deny our motto's claim
Y's Men in fact as well as name

Always our objects to pursue
We consecrate ourselves a new.

-2-

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて

とおきも ちかきもみな
ささげて たつやY' Men

さかえと ほまれゆたか
まことは むねにあふれん。

